

## 路地百選推薦書

推薦者氏名：伊達美徳

推薦する路地（のまち）の名称	横浜野毛歓楽街界隈の路地			
所在地	横浜市中区野毛町一丁目、二丁目、花咲町一丁目			
<p>【推薦する理由（路地のよいところ）】横浜の一大歓楽街であり、戦後の闇市からの雰囲気も多少は残しながら、縦横の路地に飲食店が軒を並べて賑わう典型的な飲食店街である。その路地の狭さと入り混じる様、そして低層の家屋と色形とりどりの看板が並ぶ様はまさに歓楽街の原点である。線路ひとつ向こうにある「横浜みなとみらい」とは対極にある街だ。</p>				
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>横浜野毛大道芸 飲み屋街が演芸空間に変身する</p>  <p>辻音楽師</p>  </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div>				
路地	面積	約 5 ha	路地の延長	約 1500m
のまちの概要	成り立ち、特色等	<p>横浜の野毛は、桜木町駅近くにあり、飲食店や風俗店が集まる横浜随一の大歓楽街。4～6m 幅の縦横に入り交じるどの路地にも飲食店がびっしりと軒を並べて、夕方から賑わう。横浜は 1945 年の敗戦直後に米軍に都心部を接收されたが、野毛はそれに隣接していたので都心部から移転した商人たちで大繁華街、というよりも大ヤミ市として繁栄した。露天が道路に店を張り出し、ホルモン焼きの煙が立ち込めていたが、1964 年のオリンピックを契機に今のような飲食店街へと移行。その後に根岸線の延長や東横線の廃線で、地盤沈下に悩んでいたが街興しのため露天画廊・大道芸を出し物にした「横浜野毛祭」を企画した。もともと野毛山の成田山別院の境内には、その昔、香具師や大道芸人が訪れ、美空ひばりが初舞台を踏んだ国際劇場があったりと、野毛は芸能に縁がある土地柄。大道芸をメインにした祭「野毛大道芸」を 1986 年春からスタート。「横浜にぎわい座」の寄席の繁盛もあり、いまや路地の親密さを生かした「野毛大道芸」イベントで有名。</p>		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。